

再評価結果（平成18年度事業継続箇所）

担当課：道路局国道・防災課
担当課長名：鈴木克宗

事業名 いっぱんこくどう 一般国道412号（長竹～青山拡幅）	事業区分 一般国道	事業主体 神奈川県								
起終点 つくいくんつくいまちながたけ あおやま 津久井郡津久井町長竹～青山	延長 1.9 km									
事業概要 一般国道412号は、平塚市の国道1号と藤野町の国道20号を結ぶ全長約57kmの幹線道路である。本事業は、円滑な交通処理や交通安全の向上を図る目的で、現道拡幅や歩道設置を行っている。										
H3年度事業化	H 年度都市計画決定 （H 年度変更）	H3年度用地着手								
H7年度工事着手										
全体事業費 86億円 事業進捗率 97% 供用済延長 1.3 km										
計画交通量 19,646台/日										
費用対効果分析結果	B/C (事業全体) 1.4 (残事業) 40.0	総費用 (残事業)/(事業全体) 4/118億円 (事業費: 2/116億円) (維持管理費: 2/2億円)								
総便益 (残事業)/(事業全体) 160/160億円 (走行時間短縮便益: 159/159億円) (走行費用減少便益: 1/1億円) (交通事故減少便益: 0/0億円)		基準年 平成17年								
事業の効果等 ・円滑なモビリティの確保（整備によりバス路線の利便性が向上） ・災害への備え（神奈川県地域防災計画において緊急輸送道路ネットワーク計画に位置づけ） 他7箇所該当（定量的評価項目含む）										
関係する地方公共団体等の意見 一般国道412号は、道路の幅員が狭く、歩道も未整備である。沿道には人家や商店が連担しており、大型交通量が多いにもかかわらず歩道が未整備なことから、早期完成への要望が強い。										
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 特になし。										
事業の進捗状況、残事業の内容等 用地取得はほぼ完了（99%）し、全体事業の進捗率についても9割を超えている。今後、歩道設置工、車道舗装工等を進める予定である。										
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 用地取得については、平成18年度中に全て取得する予定であり、平成19年度の供用予定である。										
施設の構造や工法の変更等 特になし。										
対応方針 事業継続										
対応方針決定の理由 円滑な交通と歩行者の安全を確保するために、事業の必要性、重要度は高く、地域の期待も高い。										
事業概要図										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 50%;">凡</th> <th style="width: 50%;">例</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">■</td> <td>供用中</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">▨</td> <td>再評価箇所</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">▩</td> <td>うち供用中</td> </tr> </table>	凡	例	■	供用中	▨	再評価箇所	▩	うち供用中	<p style="text-align: center;">国道412号(長竹～青山拡幅) 事業延長 L=1.9km</p>	
凡	例									
■	供用中									
▨	再評価箇所									
▩	うち供用中									

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。